TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

力の福音　新しい自分を着る

エフェソの信徒への手紙 4:17-24

2023 年 10 月 7 日&8 日
余沢 武　牧師

I.はじめに

こんにちは。私たちは、イエスを信じることによって、以下のことを学びました。
私たちは、神の御性質と聖さを担う新しい神の民とされました。
私たちは今、神の愛の大きさを見始め、神の充満に満たされることができます。
しかし、 それを経験するために、私たちは愛をもって互いに受け入れあい、御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしなければなりません。イエスは、私たちにユニークな賜物と、それを生かすのを助けてくれる人々を与えてくださいました。
今日は、これらに加えて、私たちのライフスタイルをどのように変えていくのかを見ていきましょう。
最初に祈りましょう。

II. 新しい自分を着る

(1) 異邦人のように歩むな。

エフェソ 4:17-19 を見てみましょう。
「ですから、私は主にあって語り、厳しく命じます。あなたがたはもはや、異邦人が空しい考えで歩んでいるように歩んではなりません。彼らの知性は闇に閉ざされ、内なる無知とかたくなな心のために、神の命とは無縁なものとなっているのです。彼らは感覚が麻痺し、放縦に身を任せ、欲望のままにあらゆる汚れた行いにふけっています。」

パウロは、私たちは「もはや異邦人もしくは未信者のように生きてはならない」と言っています。
なぜなら、私たちの考え方は今、彼らと違っているからです。私たちの考え方はもう前と同じではないのです。私たちの考えは、私たちの行動を決定します。
もし、私たちがその人が何を考えているかを知りたければ、その人の行動を見ればいいのです。そうすればわかります。

80 年代、人々は「トランス脂肪酸入りマーガリン」や「トランス脂肪酸オイル」の方がバターや他のオイルよりも健康的だと思われていたのを覚えています。
そして、誰もがそれらを求めていました。しかし、10 年後の 90 年代にはトランス脂肪酸は体に入れるものとしては最悪のものであることが判明したのです。

トランス脂肪酸は体内の悪玉コレステロールを増加させるだけでなく、善玉コレステロールも減少させるのです。さらにトランス脂肪酸は心臓病、脳卒中、糖尿病、そして癌のリスクを高めます。現在、トランス脂肪酸は禁止されているところもあります。多くのマーガリンはトランス脂肪酸を含んでいません。誰もがトランス脂肪酸を避けるようになりました。

私たちが考えることは、私たちの行動を決定することになります。「クリスチャンの皆さん、これがあなた方とノンクリスチャンの違いです。」とパウロは言っています。ノンクリスチャンは、「自分の思考の無益」の中に生きている。この「無益」という言葉は、内容が「空っぽ」とか「むなしい」という意味です。
なぜでしょうか。18 節にこうあります：

「彼らの知性は闇に閉ざされ、内なる無知とかたくなな心のために、神の命とは無縁なものとなっているのです。」(NIV では 「ゆえに」)
「彼らの心のかたくなさのゆえに。」

ノンクリスチャンの問題は、「かたくなな心」に起因しているとも言えます。
この「硬さ」という言葉は、もともとは大理石よりも硬い石を表していました。
また、医師の用語で骨折した骨の周囲にできる石灰沈着が骨そのものよりも硬いことを表すの　にも使われました。
あるいは、関節が動かなくなる原因となる硬い形成物。
それが転じて、何かを感じる力を失わせてしまう何らかのかたくなさを表すようになったのです。

私たちが罪を犯すとき、たとえ「害のない小さな罪」小さな嘘、10 円を盗むことであっても、最初は罪悪感を抱きます。しかし、それを繰り返していると、やがて神に対する感覚、罪悪感を失ってしまいます。

「硬さ」は、私たちの理解するところの「暗さ」につながるのです。一度心がかたくなになると私たちはもはや霊的な理解、つまり私たちの人生に対する神の意志を理解することができなくなるのです。

それは「神の命」からの「排除」、つまり霊的死につながります。この状態では、私たちは悪を善と呼び、善を悪と呼ぶようになってしまうのです。

そして、最後に 19 節に書かれてあります。「**彼らは感覚が麻痺し、放縦に身を任せ、欲望のままにあらゆる汚れた行いにふけっています。**」

私たちは、「乱交」つまり、「まったく恥じることなく、公然と不道徳なこと」に身を委ねるのです。つまり、もっともっと、という欲望とともに、あらゆる種類の不純行為を実践するためです。

聖書によると、このように不道徳がこの世を支配しているのです―今日も同じです。

当初、結婚前にガールフレンドと性的関係を持つかもしれません。また、インターネットでポルノを見るかもしれません。彼の心の中では、それは「小さな無害な罪」かもしれません。

しかし、最初は罪悪感があるかもしれませんが、また同じことを繰り返せば、やがて彼は神に対する感覚も罪悪感も失います。彼の心は硬くなってしまいます。

「硬さ」は彼の理解している「暗さ」につながるのです。ひとたび彼の心が硬くなると自分の人生に対する神の意志を理解することも、考えることもできなくなってしまいます。 罪悪感を持つ代わりに自分の不道徳な関係や行動を正当化し始めるかもしれません。

「暗黒」は、彼を神の生活からの「排除」つまり霊的死へと導くのです。やがて悪を善と呼び、善を悪と呼ぶようになってしまいます。彼はそのような行為に反対する人々を批判し、断定的とか愛のない者と呼ぶかもしれません。

さらに彼は無感覚になり、公然と不道徳な「乱交」に身をささげ、恥じることなく、もっともっとと欲望を抱いて、あらゆる不純な行いをするようになるのです。彼はあらゆる性的関係を助長し、それを愛であり自由や権利だと呼ぶことさえあります。

パウロは、これがこの世の状態であり、イエスを信じる前の私たちはこうだった、と言っています。彼はこう言っています。「ですから、私は主にあって語り、厳しく命じます。あなたがたはもはや、異邦人が空しい考えで歩んでいるように歩んではなりません。」

(2) キリストを知る

4:20-24「しかし、あなたがたはそのようにキリストに学んだのではありません。あなたがたは、真理はイエスの内にある、とキリストについて聞き、キリストにおいて教えられたはずです。ですから、以前のような生き方をしていた古い人、すなわち、情欲に惑わされ堕落している人を脱ぎ捨て、心の霊において新たにされ、真理に基づく義と清さの内に、神にかたどって造られた新しい人を着なさい。」

パウロは言っています。「クリスチャン、私たちは“キリストを知った”ので、今は完全に以前とは違います。」つまり、私たちは「キリストと個人的な関係でむすばれている」という意味です。福音を聞くとき、十字架を見るとき、

私たちは、自分がいかに罪深く、いかに汚れて不道徳であるかを理解するようになる。
そして、私たちは死刑に値するということを理解する。

イエスが十字架の上で罰せられたのは私たちの罪であることを受け入れる。罪深く、不道徳な武、またはあなたが罰せられたのです。イエスは宣言された：「成し遂げられた」と。そして私たちはそれを受け入れました。

私たちはイエスとひとつになりました。そして、私たちは罪人として、イエスとともに死んだのです。
そしてその後、私たちはイエスとともに、新しい命へよみがえりました。

神がイエスのうちに「神の満ち溢れるもの」を回復されたように、私たちもまた「神の霊」を受けました。だから、私たちも「神の満ち溢れる豊かさ」を受けることができるのです。

こうして私たちはイエスを知るようになり、情欲に惑わされることによって堕落した古い自分を脱ぎ捨て、義と清さにおいて、神に似せて造られた新しい命を身につけたのです。

しかし、ここで重要なのは、古い自分が死に、新しい自分が造られたとはいえ、その働きはまだ終わっていないということです。私たちはまだ、心の霊において新しくされているのです。私たちはまだ、「罪の習慣」を脱ぎ捨てなければならないし、「神の品性」を身につける必要があるのです。

これは主に、聖霊の助けを借りて、毎日の QT、祈り、聖書を読むことを通して行われるのです。
しかし、私たちが毎日直面する誘惑は、激しくありながら、欺くように巧妙であることを理解する必要があります。それらは「小さな無害な罪」として小さな心の硬さを生んでしまうかもしれません。それは…
ポルノや性的な内容のものを見る。
私たちが行くどこかで、「ちょっとした飲酒」や「ちょっとした不道徳な考え」に誘惑される。
私たちを罪深い関係に導くような小さな罪深い思いや欲望。
私たちが楽しむ娯楽が、私たちを世俗的な思いに引き戻すこと。

罪への第一歩は、いつもちっぽけで、私たちの心を頑なにするのにまさに十分なのです

第二次世界大戦中、船を沈められたルイス・ヘインズという軍医が、自分の経験を語りました。数百人の兵士とともに海を漂っていたとき、太陽が顔を出し、透き通った海水が美しく輝いていました。のどが渇いていたのですが、その水が飲めないとは信じられませんでした。

そして、忍耐と規律に欠ける若い兵士たちは、真っ先に塩辛い海水を飲んでしまったのです。
彼らはほんの少しの塩水なら害はないだろうと考えました。彼らは飲み始めると、どんどん飲んでしまい、脱水症状を起こして結果的に死んでしまいました。

人は、小さな害のなさそうなことを受け入れ、自分の欲望にまどわされることによって心が暗くなるのです。欲に捕らえられた、彼はすべての理解を失います。良いことが悪いことになり、悪いことが良いことになるのです。そして、もっと、もっと、もっとと墓穴を掘ってしまいます。それは自分を破壊することに他ならないのです。

パウロは言います、クリスチャンたちよ。「あなたがたはもはや、異邦人が空しい考えで歩んでいるように歩んではなりません。」。

パウロによれば、クリスチャンとノンクリスチャンの主な違いは、私たちの心中にあります。
私たちは、神が私たちを義と清さにおいて神に似るように創造されたことを理解し、「小さな些細な罪」は私たちの敵の強力な武器であることを覚えましょう。

私たちの生活の中で「小さな些細な罪」として無視してきたことは、必ず外さなければならなりません。
自分で罪だと思うこと、また罪に誘惑されそうな時―不道徳な思い、欲望、ウソ、強欲、盗み、ゴシップ、泥酔、怒りなどから離れましょう。
心を新たにして、十字架のもとに帰りましょう。神に赦しを求め、神の力を頼み、心の刷新を願いましょう。
毎日、神に心から助けを求めましょう。
そして、新しい自分を着るのです。硬い心の領域を神の義と清さ、さらに神聖さが表される場となりますように願います。

もしあなたがクリスチャンでないなら、イエス様を信じることをお勧めします。
あなたの心は変えられ、全く新しい人生を手に入れることができるのです。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg4123jp

★クラス 301
あなたの賜物を発見しよう！
10 月 14 日（土）13:30～17:30
参加条件: クラス 101・201 を修了した教会員

★クラス 210
スモールグループについて学んでともに成長しよう
10 月 15 日（日）13:00～17:00
参加条件: どなたでも
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語字幕オペレーター
月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーを押してめくる作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．日本語訳字幕作成
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3．週末礼拝メッセージ翻訳
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org